

第26回 経営協議会議事要録

日時 平成21年1月22日(木) 14時45分～15時20分
場所 音楽学部大会議室
出席者 宮田亮平学長、堀江振一郎理事、玉井賢二理事、
六角鬼丈美術学部長、植田克己音楽学部長、
海老澤 敏委員、高階秀爾委員、中村胤夫委員、
根本二郎委員、
末永壽男会計課長
監事：中島尚正監事、竹内雄也監事
欠席者 石田義雄委員、佐々木正峰委員

議題

1. 東京藝術大学アクションプラン(改訂版)について

議長から標記のことについて提案があり、堀江理事から資料に基づき説明の後、審議の結果、原案どおり承認された。

(主な意見)

- ・民間企業においては、1つのビジョンを立てるときに目標年度を明確化する。アクションプランについても同様の対応をしてほしい。
- ・企業においては、PDCAサイクルにより継続的な業務改善を行っているので、参考にしてほしい。
- ・昨年のアクションプランも改訂版であり、わかりやすい標題にした方がよい。例えば「アクションプラン(2009改訂)」など。

2. その他

特になし

報告及び連絡事項

1. 平成21年度概算要求の内示について

会計課長から、資料に基づき報告があった。

2. 平成19年度決算剰余金の繰越承認について

会計課長から、資料に基づき報告があった。

3. 目的積立金の執行計画について

会計課長から、資料に基づき報告があった。

4. 平成20年度寄附金受入状況(10月～12月入金分)について

会計課長から、資料に基づき報告があった。

5 . 平成 2 1 年度 東京芸術大学経営協議会の日程について
総務課長から、資料に基づき報告があった。

6 . その他

(主な意見)

- ・ 経済状況が悪化する中、留学生、特に韓国からの留学生がウォン安により生活が困窮しているようである。概算要求の内示で「厚生補導特別経費」が措置されており、この経費を留学生にうまく活用してほしい。
- ・ 就職内定取消しが多い中、映像研究科の修了生の就職状況を注目している。